千葉県地域産業成長プラン　変更原案概要

資料１

第１章　プラン策定の基本的な考え方

策定の趣旨…「成田空港第２の開港プロジェクト」の進展や、圏央道・北千葉道路など広域的な幹線道路ネットワークの充実といった本県飛躍の好機を最大限に生かしながら、海外輸出により外貨を獲得し得る、又は国内市場において上位シェアの獲得を目指す産業クラスターの形成・拡大に取り組むとともに、地域住民の生活を支える産業の発展や地域経済の成長を促すため、本プランを策定する。なお、産業分野については、随時、追加等の更新を図っていく。

プランの期間…令和８年度（2026年度）～令和１２年度（2030年度）までの５年間

プランの構成…第２章において本県産業を取り巻く現状・課題を整理した上で、第３章では地域全体としての産業競争力の底上げに向け、重点的に育成すべき産業分野を特定し育成を図るための取組を示すとともに、第４章では地場産業の発展や地域経済の成長に向け、面的に地域経済を支える事業を数多く創出していくための取組を示す。

第２章　本県産業を取り巻く現状・課題

・人口減少や少子高齢化の進行により、地域経済の縮小や担い手不足等が懸念される中、持続可能な地域経済の確立に向け、地域資源の高付加価値化、海外も含めた販路開拓、新たな産業拠点の形成、デジタル技術の活用による生産性向上等に取り組むことが必要。
・また、グローバル化の進展やＧＸ・ＤＸの加速、循環経済への移行、物価の高騰などの社会経済情勢の変化にも的確に対応しながら、本県の高いポテンシャルを生かして県経済を担う産業の成長を強力に後押ししていくとともに、担い手不足への対応や農林水産業者の所得向上等を図るため、新規就農者の確保・定着やスマート農林水産業、ブランディングの強化、多様な販売チャネルの開拓等に取り組むことが必要。
・さらに、第３滑走路の新設等を含む「成田空港第２の開港プロジェクト」の効果を我が国の産業競争力強化と本県経済の活性化につなげていくため、空港を核とした産業拠点の形成に取り組むとともに、圏央道の県内区間全線開通やアクアラインの割引継続、北千葉道路等の広域的な幹線道路ネットワークや港湾の整備等を通じた物流機能の強化等による広域的な拠点性の向上、慢性的な渋滞の解消などによる「人・モノ・財」の流れの変化を的確に捉え、企業立地の促進等に取り組むことが必要。

第３章　地域産業クラスターの形成・拡大（地域産業クラスター計画）

※都道府県等が主体となり、重点的に育成すべき産業分野を特定し育成を図ることにより、産業クラスターの形成・拡大を図る。

【策定済み、又は、国において事前確認中の分野】

１　航空宇宙分野	２　資源・エネルギー安全保障・ＧＸ分野（①ＧＸ産業領域、②洋上風力発電領域）	
３　創薬・先端医療・バイオ分野	４　ＡＩ・半導体分野	５　情報通信分野

※太字の分野・領域については、地域産業クラスター計画を策定済み。細字の分野・領域については、国において事前確認中。

【新たに追加する分野】

６　マテリアル分野

○ヨウ素化合物等［山武・長生・夷隅等の外房地域や京葉臨海コンビナート地域を中心とした京葉臨海地域］

・ヨウ素の生産県である強みを生かして、ヨウ素関連産業及びペロブスカイト太陽電池用部材等の産業クラスターを形成し、関連企業の集積や研究開発機能の高度化を通じて、付加価値向上や雇用創出を実現する。

７　港湾ロジスティクス分野

○物流業、サービス業［千葉港 千葉中央地区及びその周辺地域］

・岸壁整備や土地造成等を進めるとともに、将来的な新湾岸道路との連携により物流拠点としての機能強化を図ることで、物流関連企業の集積や民間投資を促進し、首都圏物流を支える港湾ロジスティクスクラスターの形成を目指す。
・賑わい拠点の形成を図りサービス業等の立地・集積や新たな雇用創出を促進し、地域経済の活性化につなげる。

【参考】

【第３章において、引き続き、検討を進める分野】

MICE分野　　防衛産業分野

【第４章において、引き続き、検討を進める分野】

農林水産業分野　※食品関連産業分野は農林水産業分野に盛り込む予定

第４章　地場産業への支援（地場産業成長プラン）

※地域住民の生活を支えている産業の発展や地域経済の成長に向け、地域資源を活用し、付加価値創出や地域外需要の獲得を図る。

【新たに追加する分野】

１　航空宇宙産業分野［東葛・湾岸地域、成田空港周辺市町］

・成田空港周辺における航空宇宙産業の集積を契機として、県内大学・企業の研究・技術シーズを活用した産学官連携を通じた研究開発や、部品製造等における県内企業のサプライチェーンへの参入支援等を行い、航空宇宙関連産業の振興を図る。

２　再生可能エネルギー産業等分野

○洋上風力発電［銚子市など県内各地］

・機械器具・部品製造、金属加工などの県内企業の洋上風力関連産業サプライチェーンへの参入を支援し、洋上風力関連産業の振興を図る。

○リサイクル資源［東京湾岸地域］

・循環経済への移行に向け、プラスチックの分別回収促進や製造事業者とリサイクル事業者等との連携強化により、再資源化を推進する。

３　健康・医療ものづくり産業分野［東葛・湾岸地域］

・医療機関のニーズと県内ものづくり中小企業のシーズのマッチングや専門人材による伴走支援、医療機器等の開発補助、販路開拓支援など、開発から販売までを一貫して支援することにより、県内ものづくり中小企業による医療機器等の開発・製品化の促進、取引の創出・拡大等を図る。

４　観光産業分野［養老渓谷温泉郷、内房地域、外房地域］

・市町村や観光関係団体、民間事業者など、多様な主体と連携しながら、「海」や「温泉」など豊かな自然や多様な観光資源を活用し、地域のブランディングや観光コンテンツの開発、観光客の利便性向上に向けた取組等を行うことで、魅力ある観光地づくりを促進し、本県の観光消費額の拡大を図る。

５　発酵関連産業分野　［野田市、銚子市、流山市、香取市、神崎町などの各地域］

・各地に根付く発酵の魅力を活かし、市町村や発酵関連事業者等と連携して、発酵に関連した観光や物産のプロモーション等に取り組むことで、「発酵県ちば」のブランドイメージの定着、県産品の販路拡大や県内誘客の促進を図る。

６　スポーツ・文化芸術分野

○地域資源を活かしたスポーツ［外房・九十九里浜沿岸、市原市・千葉市など県内各地］

・豊富なスポーツ資源を活かし、交流機会の創出や誘客を促進することにより、地域での消費拡大や地域産業の成長を図るとともに、住民のシビックプライドの醸成や地域の魅力向上にもつなげていく。

○地域資源を活かした文化芸術［市原市、木更津市、大多喜町、成田市、印西市、栄町］

・房総国際芸術祭及び空・水・空芸術祭の開催等を通じて、地域資源の魅力発信や交流人口の拡大、地域活性化を図る。

【参考】国の掲げる17の戦略分野

①AI・半導体、②造船、③量子、④合成生物学・バイオ、⑤航空・宇宙、⑥デジタル・サイバーセキュリティ、⑦コンテンツ、⑧フードテック、⑨資源・エネルギー安全保障・GX、⑩防災・国土強靱化、⑪創薬・先端医療、⑫フュージョンエネルギー、⑬マテリアル（重要鉱物・部素材）、⑭港湾ロジスティクス、⑮防衛産業、⑯情報通信、⑰海洋